

男女平等とサステナブルな社会

—知識と意識をアップデート—



男女平等は持続可能な社会と人々の幸福に不可欠な要素です

主催：武蔵野市 協力：武蔵野市立男女平等推進センター企画運営委員会

A 講演会 6月25日(土) 14:00-16:00 (開場13:30)

男女平等とサステナブルな社会 —知識と意識をアップデート—

手話通訳 締切 6月15日(水)



ジェンダーギャップの解消と女性のエンパワーメントが、持続可能な社会の鍵です。10年後の未来、世界のどこにいても幸せに生きるために、どう考え、行動していったらよいのか、考えます。

会場 武蔵野スイングホール **定員** 60名(申込順)

保育定員 10名 保育締切: 6月13日(月)

大崎麻子さん NPO 法人Gender Action Platform 理事

上智大学卒。コロンビア大学大学院修士号取得。

1997年に国連開発計画(UNDP)に入局、世界各地で女子教育、女性の雇用・起業支援、紛争・災害復興等のプロジェクトを手がける。2005年よりフリーの専門家として国内外で調査・政策評価・提言、研修、教育・啓発活動を行っている。一男一女を育てながら、国内外での仕事に従事し、子連れ出張も数多く経験。著書に『女の子のための幸福論 もっと輝く、明日からの生きかた』(講談社)、『エンパワーメント 働くミレニアル女子が身につけたい力』(経済界)などがある。

B 講座 7月3日(日) 14:00-16:00 (開場13:30)

男らしさの鎧にさよなら

「鎧を脱いでみたら結構良かった。」俺たちから「私」という個人を生きる生き方にシフトした講師にお話しいただきます。

会場 武蔵野商工会館 4階市民会議室(ゼロワンホール)

定員 40名(申込順) **保育定員** 10名 保育締切: 6月20日(月)

清田隆之さん 文筆業、恋バナ収集ユニット「桃山商事」代表



早稲田大学第一文学部卒業。「恋愛とジェンダー」をテーマに幅広いメディアに寄稿。朝日新聞 be の人生相談「悩みのつぼ」では回答者を務める。著書に『よかれと思ってやったのに』(晶文社)、『さよなら、俺たち』(スタンド・ブックス)、『自慢話でも武勇伝でもない「一般男性」の話から見た生きづらさと男らしさのこと』(扶桑社)など。



マスク着用 | 手指消毒 | 検温

幼児から思春期まで 明るく伝えよう、生と性のこと

性教育に気恥ずかしいイメージを持っていませんか？性教育は、体と心を守る知識であり、人権やジェンダー等も含まれます。聞いた子どもが幸せに感じ、相手も尊重できる人に育つために、親や地域から明るく伝えるヒントを学びます。大人対象の講座です。

会場 武蔵野総合体育館 大会議室

定員 50名(申込順) 保育定員 5名 保育締切:6月6日(月)

直井亜紀さん 一般社団法人ベビケア推進協会代表理事・助産師・思春期保健相談士・日本思春期学会性教育認定講師



「聞いた子どもが幸せな気持ちになる言葉」をモットーとした、いのちや性の話を伝え続けている。今まで、小・中・高校または企業などにて約5万人以上へ実施。受賞歴は、母子保健奨励賞、内閣府特命担当大臣表彰受賞など。著書には「お母さんのための性教育入門」(実務教育出版)・「思春期のわが子と話したい性のこと」(新星出版)がある。

令和時代の地域アクション 地域防災×ジェンダー×教育

大災害や感染対策で、地域の防災力が問われています。ジェンダーの視点を取り入れて固定化した役割を見直す。子育て世代と子どもが地域とつながり、防災を通して他者への配慮を学ぶ。子育て支援拠点の事例発表と講演から自分たちができることを考えます。

会場 武蔵野プレイス4F フォーラム

定員 60名(申込順) 保育定員 2名 保育締切:6月13日(月)

小山内世喜子さん 一般社団法人 男女共同参画地域みらいねっと 代表理事 / 防災士 / 国家資格キャリアコンサルタント



青森県男女共同参画センター館長を経て、東日本大震災以降「防災と男女共同参画」をテーマに防災人材育成研修やジェンダー視点を取り入れた防災教育を15,000人以上、中学校など延べ36校6,200人を対象に実施。参加者の主体性を尊重した「誰ひとり残さない」地域づくりにも貢献。

ちいさき声を活かせる街へ

性の多様性の観点から考えたいこと & 暮らしの無料相談会

性の多様性の観点から考えたとき、日常生活で必要となる諸手続きがスムーズに実現できる社会とは？法律や条例、パートナーシップや相続に関する相談事例などを身近な専門家である行政書士が解説 & 無料相談会を実施します。

会場 武蔵野市民会館地下1階 集会室

定員 60名(申込順) *個別相談をご希望の方は、申込時に「相談希望」と明記してください。相談も申込順に受付です。 保育定員 10名 保育締切:6月20日(月)

田中勉さん 東京都行政書士会武鷹支部 支部長



2013年武蔵野三鷹地区の行政書士により構成される団体の長に就任。以来、暮らしに関する無料相談会の実施などの地域活動に従事。「性の多様性」に関する相談も受ける中で『多様性の尊重』をキーワードとした活動を模索している。

申込・問合せ先 武蔵野市立男女平等推進センター TEL:0422-37-3410 E-MAIL:danjo@city.musashino.lg.jp

申込方法

- *5/16(月)から、市ホームページ、またはEメール、電話で受付します。(申込順)
- 「氏名、住所、電話番号、メールアドレス」を明記し、お申込みください。
- *Eメールの場合は、件名に「講座名」を書き、氏名・住所・電話番号をお知らせください。
- *保育は6か月以上未就学児対象。各企画の保育締め切り日までに、①住所(すべて記載) ②お子さんの氏名(ふりがな) ③年齢(○歳△か月:講座当日)をお書きのうえお申込ください。定員を超えた場合は抽選となります(市民優先)。



市ホームページ

申込み開始日
5/16日(月)